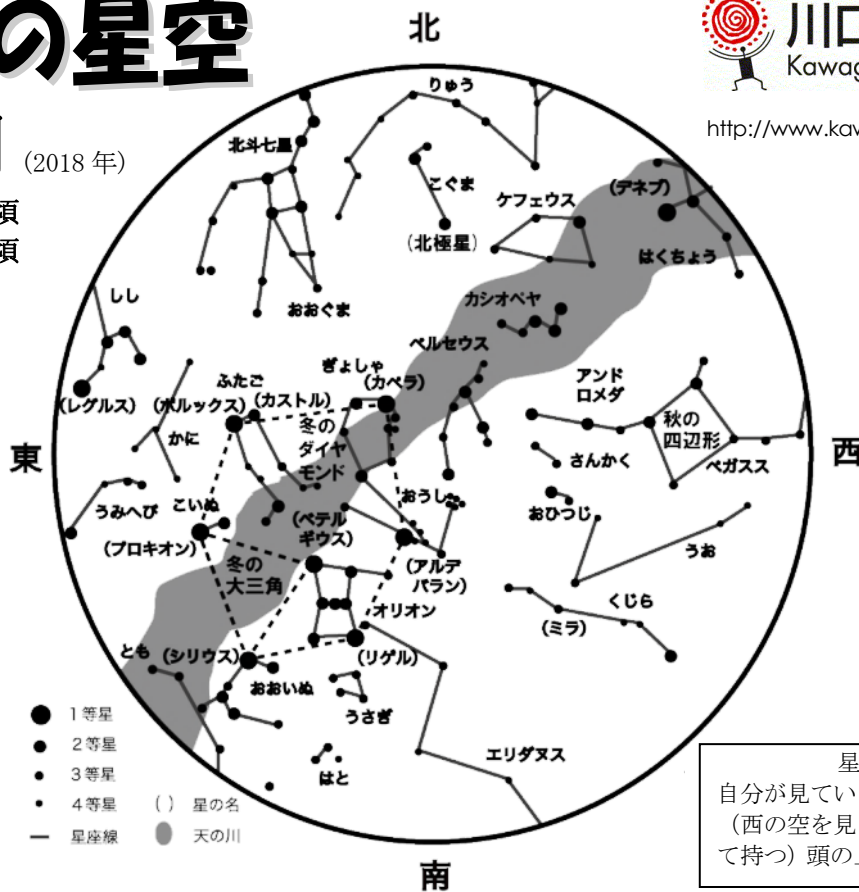


今月の星空

1月 (2018年)

上旬 21 時頃
下旬 20 時頃



月 齢 ○ 満月 2 日、● 下弦 9 日、● 新月 17 日、● 上弦 25 日、○ 満月 31 日

惑星情報 水星 明け方 南東 (へびつかい座 0 等級) (1 日~8 日まで)
火星 明け方 南東 → 南 (てんびん座 2 → 1 等級)
木星 明け方 南東 → 南 (てんびん座 -2 等級)
土星 明け方 南東 (いて座 0 等級) (下旬)

★ 冬の星座が観望好機

東から南の空にはオリオン座などの冬の星座が見えています。オリオン座のベテルギウスとその東側の 2 つの 1 等星、シリウスとプロキオンを結ぶと「冬の大三角」ができあがります。

このうち、シリウスは -1.4 等級と全天で最も明るい恒星です。とても明るいことから、「大星 (おおぼし)」と呼ばれていました。

★ ブルームーン (31 日)

ひと月に 2 度満月がある場合、2 度目の満月をブルームーンと呼びます。月の満ち欠けの周期は 29.5 日、1 ヶ月はだいたい 30 日か 31 日なので、この現象は珍しいものとなります。このことから、ブルームーンは英語で「稀 (まれ) なこと」という意味を含んだ例えとして使われています。

★ 皆既月食 (31 日)

部分食の始まり 20 時 48 分 皆既食 21 時 51 分~23 時 08 分
食の最大 22 時 30 分 部分食の終わり 2 月 1 日 0 時 11 分

2015 年 4 月以来、およそ 3 年ぶりに皆既月食が起こります。今回のように月食の始まりから終わりまで見られることは珍しいので、ぜひ観察してください。

ところで、皆既月食は月全体が地球の影に入って起こります。このとき、月が隠れて見えなくなってしまうのかというと、そうではありません。右の図のように、影の中には地球大気に曲げられた赤い光が入り込んでいるため、皆既中の月は赤黒く見えます。また、その明るさは月食のたびに異なるので、観察して確かめてください。次回、川口市で見られる皆既月食は今年の 7 月 28 日です。

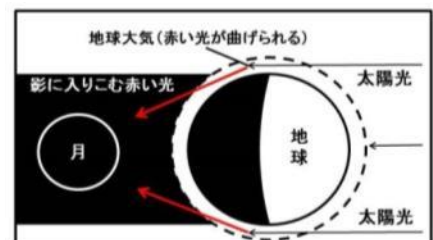


図 地球の影に入りこむ赤い光